

障がいのある方の雇用に取り組む

CHIYODA

株式会社 千代田セールズ社 (八幡市)

京都はあとふる企業です。

【主な事業内容】 軟包装資材の製造販売

【障がいのある方の主な仕事】 事務、材料や製品の運搬、製造

【障がい者雇用の経緯】

約40年前、現在の府立八幡支援学校中等部の工場見学を受入れたのがきっかけで、高等部の実習も入れるようになり、それが雇用につながっています。長年の協力関係の中で、支援学校の先生方は、仕事の内容を熟知されており、現在では、それに適応できる人材をご紹介いただいています。

【Uさんに聞きました】

まだ1年目です。高3の時、実習を受け、身体を使う仕事が合っていると思い就職しました。

指示通り運搬して褒められた時は「役に立っている」と実感できうれしいです。

仕事を教えてもらい、実習の時より全体を見るようになりました。もっと知らないことを吸収して、誰から見ても役に立つ人間になりたいです。

【同じ学校の出身者である強みも活かして】

現在、5名の障害のある方が働いています。軽度の身体障がいのある方は、仕事に支障はなく事務を担当しています。4名の知的障がいのある方の内1名は、定年後継続雇用のベテランです。製造工程の最終ラインで働いています。他の3名は、同じ職場で製造原料や完成品の運搬を担当しています。

現場には回転性のある機械もあり、安全確保が重要です。採用に際しては、「無暗に機械に近づかない」「回転体を触らない」など、安全面を意識した行動が実施出来るか否か？を特に重視しています。

仕事は、OJTを基本にリーダーが指導します。また、同じ学校の先輩・後輩の関係ですので、実習の時でも、その関係性からうまくいっています。

八幡支援学校の先生方も定期的に来社されます。卒業生の仕事ぶりを確認いただくと共に、仕事内容の変化なども把握し、次回実習の人選などに活かされています。

納会や交流会、ボーリング大会、社員旅行などの社内行事への参加を積極的に奨励しています。

